

1 事業概要

課名		公民館	事業No.	307
会計		一般会計		
事業区分		経常	実施区分	継続
開始			終了	
事務事業名		南信濃学習交流センター維持管理事業		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画			飯田市教育振興基本計画
	法令・例規等			飯田市南信濃学習交流センター条例
				建築基準法、消防法等の施設保全上の関係法令
事業目的	対象	施設設備及びその利用者		
	意図	施設の適正な維持管理により、安全安心で快適な学習環境を提供する		

2 事業内容

30年度 取組	取組内容	経費の内容				事業費(千円)		
		<ul style="list-style-type: none"> 南信濃学習交流センターの貸し出しを行いました。 施設の維持管理を行いました。 図書分館としての利用提供を行いました。 	燃料費				12	
光熱水費						676		
修繕料						85		
通信運搬費						122		
委託料						376		
その他の経費							53	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
	南信濃学習交流センター利用者数	人	8,097	7,284	5,181			
30年度 決算 (千円)	予算額	1,648	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	1,324						
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	1,324							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	4	10	3	1,648	1,324	南信濃学習交流センター管理・運営費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・地域の活動拠点として利用されていますが、利用者数の減少が続いています。
上記の課題解決のための有効策	・施設の適切な維持管理を行い、地域の活動拠点として利用しやすい環境を維持していきます。 ・放課後の児童の居場所などとしての利用を進めます。
次年度に向けての取り組み	・公民館事業、地域の活動拠点として引き続き積極的に活用していきます。 ・あわせて図書分館としての役割、災害時における応急避難施設としての役割が果たせるように施設の適切な維持管理を行います。